

# アクションプラン 2019-2024

## 日本国際スポーツパートナーシップ(JiSP)

### 1. 10×10 ビジョン

昨年、ラグビーワールドカップ(RWC)が開催され、スポーツミニストリーに取り組んだ多くの教会が地域の学校やスポーツクラブ、役所などと良い繋がりができました。1万人を超える方々と新しく出会い、ラグビーバイブルなどを配布し、証しもすることができました。

2020年のオリンピック・パラリンピックは、新型コロナウイルスの感染拡大のため延期となりましたが、日本に来る予定だった宣教チームは、益々日本のために熱く燃やされて祈りの手を上げてくださっています。

来年のオリンピックは特別なときとなると確信しています。ある人が言ったように「呪われたオリンピック」ではなく「祝福されたオリンピック」となり、いままで震災などを通して海外から多くの助けを頂いてきた日本が今度は世界を祝福し、励ます事のできるときとなるように願っています。

JiSPでは、このような機会を単なる一発花火のイベントとして終わらせるのではなく、祝福がここから始まって広がっていくことを目指しています。2024年までに日本の教会が10倍の祝福を受け、10倍の成長を遂げることを目指し「10×10 ビジョン」を掲げています。この「10×10 ビジョン」を達成するため、RWC開催12都市を皮切りに各地で地域教会が協力してCity Teamを組織し、来年には全国でオリンピック伝道を展開して地域社会との深い関係構築を目指し、将来の伝道対象の拡大を図ります。またスポーツミニストリーを担う次世代クリスチャンを育成して2021年以降も持続可能なミニストリーを継続し、地域教会にとって収穫となる働きを目指します。

### 2. どのように「10×10 ビジョン」を達成するのか

- a. 2020年：1)新型コロナウイルスの収束のための祈りをスポーツミニストリーのネットワークを使って広げていきます。2)またストレッチ、フィットネスなど家や公園でできるアクティビティの動画をホームページにアップしていきます。3)海外の宣教チーム、日本国内の受け入れ教会などを引き続き探していきます。4)オリンピック延期を受けてアスリートたちへのフォローを強化していきます。5)フェスティバルリーダー訓練などをオンライン化してできるところから働きを広げていきます。
- b. 2021年：オリンピック・パラリンピック期間中、また大会前後に様々な伝道プログラムを実施します。例えば、オープンクラウドフェスティバル（コミュニティフェスティバル）を通じて100万人の日本人に届いて行くことを目標としています。そのためには、日本各地で2000人の人々にクリエイティブな方法で届いていくことができる500ヶ所の地域が必要です。私たちは、500ヶ所の地域と連携し、地域に届いて行くために共に祈り、協力して行くことを望んでいます。この機会に、海外からの宣教チームも来日し、共に日本のために仕えてくれます。またスポーツキャンプ、クリニック、講演会、証し会などを行い、期間中に100万人の方々と「つながる」ことを目指します。この100万人との人間関係は、その後に地域教会によってフォローアップされることを期待します。
- c. 2021年～2024年：メジャースポーツイベントを経て、日本の地域教会にスポーツミニストリーの可能性と多様性を体験して頂き、その後のCity Team拡大を目指します。またスポーツやゲームを中心とした様々なフォローアッププログラムを提案し、各地域の実情にあった有効なフォローアッププログラムの展開を支援し、2024年までに1千万人の救霊を目指します。

### 3. オリンピック・パラリンピック伝道の7つの戦略

#### 【スポーツ・クリニック】

クリスチャンスポーツ選手（元選手）が公立小学校での国際交流授業、中高でのクラブチームでの特別クリニックなどを行います。クリニックの後で、各選手の証しの書かれたカードを配ったり、証しをしたり、継続プログラムに招待したりします。

#### 【フェスティバル／ファンゾーン】

地域教会が協力してフェスティバル／ファンゾーンを開催し、そこで無料の食べ物やゲームなど楽しいプログラムを提供し、神様の無償の愛を実践して地域の方々と繋がる機会を作ります。

#### 【ボランティア】

大会期間中、地域教会が協力して一定数のボランティア（通訳、ガイド等）を地元自治体に提供し大会運営に協力します。

#### 【スペシャル・ナイト】

大会前から期間中、大会後、海外から宣教チームが来日します。来日している間、地域教会にて「スペシャルナイト」を開催し、各国文化、食事、音楽などを提供し、大会を盛り上げるとともに地域の方々が教会に足を運ぶ機会とします。

#### 【パブリックビューイング】

地域教会がオリンピックの重要な瞬間を一緒に見るようにパブリックビューイングを通じて、地域の人々を招待することを推奨します（もしオリンピックを公共の場で、放送する際に、お支払いが必要になる場合があります）。ビデオでクリスチャンのスポーツ選手の証しを見せることも可能です。

#### 【カフェプロジェクト】

CONNECT2020 がオリンピックの18日間に行うアウトリーチです。東京の中心地で場所を借り、そこでポップアップコーヒーハウスをオープンし、コーヒーハウスに訪れる人々が夏の暑さから休むために無料のアイスコーヒーやアイ스티ー、お水、スナックを用意する予定です。スタッフは福音を伝えるためのアンケートを用いて訪れた人と会話を進めていきます。

#### 【スポーツバイブル・スポーツマガジン】

プロのアスリートやメダリストの証またマンガ聖書などが掲載されているスポーツバイブルやスポーツマガジンをただいま製作中です。これらをスポーツクリニックやフェスティバル、教会で行われるイベントなどで無料で配布し、スポーツを通して福音を伝えます。献金という形で有料（1冊100~200円を想定）ですが、全国どこにでも発送いたします。

#### 4. 2024 年に向けたフォローアッププログラム (2021 年～2024 年)

JiSP では、フォローアッププログラムを検討し、単にイベントに集中するのではなく、その後の遺産 (legacy) に焦点をあてます。まだ検討段階ですが、次のようなフォローアッププログラムが検討されており、各都市の文化に適したプログラムを考える必要があります。

- a. スポーツ・クラブ
- b. フィットネス・クラブ
- c. フェスティバル
- d. 特別な日曜学校プログラム
- e. キッズゲームキャンプや様々なキャンプミニストーリー
- f. ママさんサークル
- g. 教会スポーツリーグ

★オリンピックとパラリンピックの機会を紹介するショートビデオ

<https://youtu.be/LQ4z86oJHRE>

★オープンクラウドフェスティバルを紹介するショートビデオ

<https://youtu.be/0cRdvEotoyc>

★どのように関わることができるか詳しく知りたい方は公式ウェブサイト

<https://www.jisp2024.com/>

★フェスティバルトレーニング、資料、宣教チーム受け入れやオリンピック宣教のサポートに関してはこちらまで連絡ください。

JiSP (日本国際スポーツパートナーシップ) 事務局

岡澤元 080-3434-8629

鈴木まどか 090-6376-8232

[jisp2024@gmail.com](mailto:jisp2024@gmail.com)

このオリンピックとパラリンピックの機会をお見逃しなく!

